

全国学力・学習状況調査の活用に係る動画

# 調査結果データの見方について 2 S-P表編



千葉県総合教育センター

# 動画の内容

---

- 1 S-P表とは
- 2 S-P表の構成について
- 3 S曲線に注目した表の見方
- 4 P曲線に注目した表の見方

# I S-P表とは

---

S-P（エス・ピー）表とは、全国学力・学習状況調査の結果を、学校や学級単位で、縦と横がそれぞれ児童生徒（S：Student）と設問（P：Problem）の正答数の多い順に並べ替えた表の中に、S曲線（青）とP曲線（赤）を書き入れたものであり、これを活用することにより、平均正答率だけでは把握できない、学校や学級全体の課題の傾向や、個々の児童生徒が理解していない可能性が高い設問を見つけ出すことができる。

文部科学省

「学校/学級別解答状況整理表（S-P表）の活用方法について」より

[https://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afieldfile/2018/09/28/1409621\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2018/09/28/1409621_1.pdf)

# 2 S-P表の構成について

問題番号		1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四	合計	正答数	正答率		
内容		(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)					
問題の概要		【話し合いの様子の一側】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	「こみゆい」か「花根え」かのどちらかを選んで、実験冊みでどのように話すかを書く	「ほく」の気持の説明として適切なものを選択する	「老人」が未来の「ほく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の実験冊みAに入る内容を書く	【山村さんの文章】の実験冊みBに入る内容として適切なものを選択する	【文章2】の点線部みBの割合を、どのようにつけて書いたのか、適切なものを選択する	【伝え合いの様子の一側】を基に、【文章2】のよさを書く	【文章2】の中の実線部アを、漢字を使って書き直す(ろくか)	【文章2】の中の実線部イを、漢字を使って書き直す(ほんせい)	【文章2】の中の実線部ウを、漢字を使って書き直す(したしむ)	(一)から(二)に書き直した際、気をつけて書いた内容として適切なものを選択する					
全国(公立)正答率		88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2					
正答人数の割合		81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3					
正答人数		9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3					
学年	組	個人番号	氏名記入欄	付記欄	解答類型(“0”は無解答を表す。)														正答数	正答率
6	1	9017470			2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7	12	85.7
6	1	9017481			2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	2	1	10	11	78.6	
6	1	9017482			2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	3	6	10	11	78.6	
6	1	9017476			2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12	10	71.4
6	1	9017466			4	3	3	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99	9	64.3	
6	1	9017473			2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13	8	57.1
6	1	9017479			2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9	8	57.1
6	1	9017483			3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12	7	50.0
6	1	9017469			2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13	6	42.9
6	1	9017472			2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99	6	42.9
6	1	9017480			2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13	4	28.6

P曲線(赤色実線)が全国正答率の線(赤色点線)よりも高い位置にある問題=学級全体で正答率が低い問題=学級全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

S曲線(青線)より左側にある誤答 : 当該児童にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題

S曲線(青線)より右側にある誤答 : 当該児童が理解していない可能性が高い問題=当該児童に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

# 2 S-P表の構成について

問題番号	1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四
内容	(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)
問題の概要	<p>【話し合いの様子の一側】における谷原さんの発言の理由として選</p> <p>【話し合いの様子の一側】における谷原さんや中村さんの発言の理由</p> <p>【話し合いの様子の一側】で、中村さんが前田さんに質問し、知り</p> <p>「こみゆい」か「花根え」かのどちらかを選んで、実験済みでど</p> <p>「ほく」の気持の説明として適切なものを選択する</p> <p>「老人」が未来の「ほく」だと考えられるところとして適切なものを</p> <p>物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の表</p> <p>【山村さんの文章】の表の囲み日に入る内容として適切なものを選</p> <p>【文章2】の点線囲みの部分を、どのようなくことに短を付けて書い</p> <p>【伝え合いの様子の一側】を基に、【文章2】のよさを</p> <p>【文章2】の中の実線部アを、漢字を使って書き直</p> <p>【文章2】の中の実線部イを、漢字を使って書き直</p> <p>【文章2】の中の実線部ウを、漢字を使って書き直</p> <p>(一)から(二)に書き直した際、気をつけて書いた内容として適切な</p>													
全国(公立)正答率	88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
正答人数の割合	81.8	80.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
正答人数	9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3

**設問 (Problem)が全国正答率の高い順に左から並んでいる**  
**正答率高い (易しい) → → → → → → → 正答率低い (難しい)**

学年	組	個人番号	氏名記入欄	付記欄	解答類型 (“0”は無解答を表す。)														正答数	正答率
					1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四		
6	1	9017470			2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7	12	85.7
6	1	9017481			2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10	11	78.6
6	1	9017482			2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10	11	78.6
6	1	9017476			2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12	10	71.4
6	1	9017466			4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99	9	64.3
6	1	9017473			2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13	8	57.1
6	1	9017479			2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9	8	57.1
6	1	9017483			3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12	7	50.0
6	1	9017469			2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13	6	42.9
6	1	9017472			2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99	6	42.9
6	1	9017480			2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13	4	28.6

P曲線 (赤色実線) が全国正答率の線 (赤色点線) よりも高い位置にある問題: 学級全体で正答率が低い問題=学級全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

S曲線 (青線) より左側にある誤答:  : 当該児童にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題

S曲線 (青線) より右側にある誤答:  : 当該児童が理解していない可能性が高い問題=当該児童に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

# 2 S-P表の構成について

問題番号	1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四				
内容	(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)				
問題の概要	【話し合いの様子の一側】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】で、中村さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	「こみゆい」か「花穂え」かのどちらかを、実線囲みでどのように話すかを書く	「ほく」の気持ちの説明として適切なものを選択する	「老人」が未来の「ほく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の実線囲みAに入る内容を書く	【山村さんの文章】の実線囲みBに入る適切なものを選択する	【文章2】の点線囲みの部分を、どのように書くか、適切なものか、適切なものを選択する	【伝え合いの様子の一側】を基に、【文章2】のよさを書く	【文章2】の中の実線部Aを、漢字を使って書き直す(ろくが)	【文章2】の中の実線部イを、漢字を使って書き直す(はんせい)	【文章2】の中の実線部ウを、漢字を使って書き直す(しやしむ)	(一)から(二)に書き直した際、気を付けた内容として適切なものを選択する				
全国(公立)正答率		87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2				
正答人数の割合		90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3				
正答人数		10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3		合計		
学年	組	個人番号	氏名記入欄	解答類型(“0”は無解答を表す。)												正答数	正答率	
6	1	9017470		3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7	12	85.7
6	1	9017481		3	4	1	1	99	3	1	1	1	2	1	10	11	78.6	
6	1	9017482		3	4	2	1	1	1	4	1	1	3	6	10	11	78.6	
6	1	9017476		3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12	10	71.4
6	1	9017466		3	3	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99	9	64.3	
6	1	9017473		3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13	8	57.1
6	1	9017479		1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9	8	57.1
6	1	9017483		3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12	7	50.0
6	1	9017469		3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13	6	42.9
6	1	9017472		3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99	6	42.9
6	1	9017480		3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13	4	28.6

正答数が多い  
↓  
↓  
↓  
正答数が多い児童生徒の順に  
上から並んでいる  
正答数が少ない

P曲線(赤色実線)が全国正答率の線(赤色点)  
S曲線(青線)より左側にある誤答  
S曲線(青線)より右側にある誤答

この問題：学級全体で正答率が低い問題=学級全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」  
この問題：学級全体で正答率が高かったと考えられる問題  
この問題：学級全体で正答率が高い問題=当該児童に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

# 2 S-P表の構成について

問題番号	1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四						
内容	(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)						
問題の概要	【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一部】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一部】で、中村さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	「ごみ拾い」が「花植え」かのどちらかを選んで、実践済みでどのように話すかを書く	「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを選択する	「老人」が未来の「ぼく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の実践済みAに入る内容を書く	【山村さんの文章】の実践済みBに入る内容として適切なものを選択する	【文章2】の点線囲みの部分を、どのように書いて書いたのか、適切なものを選択する	【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよきを書く	【文章2】の中の実践部アを、漢字を使って書き直す(ろくが)	【文章2】の中の実践部イを、漢字を使って書き直す(はんせい)	【文章2】の中の実践部ウを、漢字を使って書き直す(したしむ)	(一)から(二)に書き直した際、気を付けた内容として適切なものを選択する						
全国(公立)正答率	88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2						
正答人数の割合	81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3						
正答人数	9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3		合計				
学年	組	個人番号	氏名記入欄	付記欄	解答類型(“0”は無解答を表す。)											正答数	正答率			
6	1	9017470			2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7	12	85.7
6	1	9017481			2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10	11	78.6
6	1	9017482			2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10	11	78.6
6	1	9017476			2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12	10	71.4
6	1	9017466			4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99	9	64.3
6	1	9017473			2				1	3	1	4	1	4	4	4	4	13	8	57.1
6	1	9017479			2				0	3	1	4	1	1	2	4	9	8	57.1	
6	1	9017483			3				99	1	1	4	1	1	3	4	12	7	50.0	
6	1	9017469			2				1	3	3	2	2	4	3	5	13	6	42.9	
6	1	9017472			2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99	6	42.9
6	1	9017480							1	0	0	2	2	99	1	3	4	13	4	28.6

児童生徒の正答数

P曲線(赤色実線)が全国正答率の線(赤色点線)よりも高い位置にある問題: 学級全体で正答率が低い問題=学級全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」  
 S曲線(青線)より左側にある誤答: 当該児童にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題  
 S曲線(青線)より右側にある誤答: 当該児童が理解していない可能性が高い問題=当該児童に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

## 2 S-P表の構成について

問題番号		1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四					
内容		(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)					
問題の概要		【話し合いの様子の一側】における谷原さんの発言の理由なものを適切とする	【話し合いの様子の一側】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】で、中村さんが前田さんに質問したこととして適切なものを選択する	「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、美観園みでどのように話すかを書く	「ほく」の気持ちの説明とものを選択する	「老人」が未来の「ほく」れとどこを考へるものを選択する	物語から伝わってくることを考へ、【森田さんの文章】の美観園みAに入る内容を書く	【山村さんの文章】の美観園みBに入る内容として適切なものを選択する	【文章2】の点線囲みの御分を、どのよなことを書いて書いたら、適切なものを選択する	【伝え合いの様子の一側】を基に、【文章2】のよさを書く	【文章2】の中の実線御アを、廣字を使って書き直す(五く並)	【文章2】の中の実線御イを、廣字を使って書き直す(はんせい)	【文章2】の中の実線御ウを、廣字を使って書き直す(したしむ)	(一)から(二)に書き直した際、気を付けた内容として適切なものを選択する					
全国(公立)正答率		88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2					
正答人数の割合		81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3					
正答人数		9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3					
															合計					
学年	組	個人番号	氏名記入欄	付記欄	解答類型(“0”は無解答を表す。)											正答数	正答率			
6	1	9017470					1	1	2	4	1	1	2	4	7	12	85.7			
6	1	9017481					99	3	1	1	1	1	2	1	10	11	78.6			
6	1	9017482					1	1	1	4	1	1	3	6	10	11	78.6			
6	1	9017476						3	4	1	1	1	4	2	4	12	10	71.4		
6	1	9017466							3	1	1	1	4	2	4	1	99	9	64.3	
6	1	9017473						3	3	1	1	3	4	1	4	4	13	8	57.1	
6	1	9017479						1	4	99	1	0	3	1	4	1	9	8	57.1	
6	1	9017483						3	1	2	1	99	1	1	4	1	12	7	50.0	
6	1	9017469						3	4	1	1	1	3	2	4	3	5	13	6	42.9
6	1	9017472						2	3	3	2	2	4	3	5	13	6	42.9		
6	1	9017480						2	3	1	1	99	1	3	4	13	4	28.6		

本集団の正答数(実線)

P曲線(赤色実線)が全国正答率の線(赤色点線)よりも高い位置にある問題: 学級全体で正答率が低い問題=学級全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

S曲線(青線)より左側にある誤答: 当該児童にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題

S曲線(青線)より右側にある誤答: 当該児童が理解していない可能性が高い問題=当該児童に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」



# 2 S-P表の構成について

問題番号	1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四	合計					
内容	(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)						
問題の概要	【話し合いの様子の一節】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一節】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一節】で、中村さんに加前田さんに知こして疑問したか、たこの説明も適切なものを選択する	「こみ捨い」か「花穂え」か「どちらか」かを、でどかを書き	「ほく」の短持の説明とを適切なものを選択する	「老人」が未来の「ほく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文筆】の美観欄みAに入る内容を書く	【山村さんの文筆】の美観欄みBに入る内容を適切なものを選択する	【文筆2】の点線欄みどのに、【文筆2】のよさを付けて書いたのか、適切なものを選択する	【伝え合いの様子の一節】を基に、【文筆2】のよさを書く	【文筆2】の中の実験欄アを、漢字を使って書き直す(ろく並)	【文筆2】の中の実験欄イを、漢字を使って書き直す(はんせし)	【文筆2】の中の実験欄ウを、漢字を使って書き直す(したしむ)	(一)から(二)に書き直した際、気を付けた内容として適切なものを選択する						
全国(公立)正答率	88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2						
正答人数の割合	81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3						
正答人数	9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3						
学年	組	個人番号	氏名記入欄	付記欄	解答類型(“0”は無解答を表す。)											正答数	正答率			
6	1	9017470			3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7	12	85.7	
6	1	9017481							99	3	1	1	1	1	2	1	10	11	78.6	
6	1	9017482							1	1	1	4	1	1	3	6	10	11	78.6	
6	1	9017476							1	1	2	4	1	4	2	4	12	10	71.4	
6	1	9017466							1	1	1	4	1	2	4	1	99	9	64.3	
6	1	9017473				3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	13	8	57.1	
6	1	9017479				1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9	8	57.1
6	1	9017483				3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12	7	50.0
6	1	9017469				3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13	6	42.9
6	1	9017472				3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99	6	42.9
6	1	9017480				2	3	1	99	0	0	2	2	99	1	3	4	13	4	28.6

全国正答率(点線)

- P曲線(赤色実線)が全国正答率の線(赤色点線)よりも高い位置にある問題=学級全体で正答率が低い問題=学級全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」
- S曲線(青線)より左側にある誤答 : 当該児童にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題
- S曲線(青線)より右側にある誤答 : 当該児童が理解していない可能性が高い問題=当該児童に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

# 2 S-P表の構成について

問題番号	1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四	合計	正答数	正答率	
内容	(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)				
問題の概要	【話し合いの様子の一側】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	「こみゆい」か「花根え」かのどちらかを選択し、実数範囲でどのように話しかけるかを書く	「ほく」の仮称の説明として適切なものを選択する	「老人」が未来の「ほく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の実数範囲Aに入る内容を書く	【山村さんの文章】の実数範囲Bに入る内容として適切なものを選択する	【文章2】の点線部Aの割合を、どのようにつけて書いたのか、適切なものを選択する	【伝え合いの様子の一側】を基に、【文章2】のよさを書く	【文章2】の中の実線部Aを、漢字を使って書き直す(ろくか)	【文章2】の中の実線部イを、漢字を使って書き直す(ほんせい)	【文章2】の中の実線部ウを、漢字を使って書き直す(したしむ)	(一)から(二)に書き直した際、仮を付けた内容として適切なものを選択する				
全国(公立)正答率	88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2				
正答人数の割合	81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3				
正答人数	9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3				
学年	組	解答類型(“0”は無解答を表す。)													正答数	正答率		
6	1					1	1	1	2	4	1	1	2	4	7	12	85.7	
6	1					1	99	3	1	1	1	1	2	1	10	11	78.6	
6	1					1	1	1	1	4	1	1	3	6	10	11	78.6	
6	1	9017476	2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12	10	71.4
6	1	9017466	4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99	9	64.3
6	1	9017473	2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13	8	57.1
6	1	9017479	2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9	8	57.1
6	1	9017483	3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12	7	50.0
6	1	9017469	2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13	6	42.9
6	1	9017472	2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99	6	42.9
6	1	9017480	2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13	4	28.6

【黄色のセル】S曲線の左側にある誤答

P曲線(赤色実線)が全国正答率の線(赤色点線)よりも高い位置にある問題: 学級全体で正答率が低い問題=学級全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」  
 S曲線(青線)より左側にある誤答: 当該児童にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題  
 S曲線(青線)より右側にある誤答: 当該児童が理解していない可能性が高い問題=当該児童に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

# 2 S-P表の構成について

問題番号	1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四
内容	(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)
問題の概要	【話し合いの様子の一側】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	「こみゆい」か「花根え」かのどちらかを選んで、実験冊みでどのように話すかを書く	「ほく」の仮称の説明として適切なものを選択する	「老人」が未来の「ほく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の実験冊みAに入る内容を書く	【山村さんの文章】の実験冊みBに入る内容として適切なものを選択する	【文章2】の点線部Aの割合を、どのようなことに気づかせるか、適切なものを選択する	【伝え合いの様子の一側】を基に、【文章2】のよさを書く	【文章2】の中の実線部Aを、漢字を使って書き直す(ろくか)	【文章2】の中の実線部イを、漢字を使って書き直す(はんせい)	【文章2】の中の実線部ウを、漢字を使って書き直す(したしむ)	(一)から(二)に書き直した際、気づかせる内容として適切なものを選択する
全国(公立)正答率	88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
正答人数の割合	81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
正答人数	9	10	6	6	10	6	6	7	7	7	6	4	2	3

【オレンジ色のセル】S曲線の右側にある誤答

学年	組	個人番号	氏名記入欄	付記欄	解答類型 (“0”は無解答を表)															正答率	
6	1	9017470			2	3	4	1	1	1	1	2									75.7
6	1	9017481			2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	1	1	1	10	11	78.6
6	1	9017482			2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	1	1	6	10	11	78.6
6	1	9017476			2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	4	12	10	71.4
6	1	9017466			4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99	9	64.3	
6	1	9017473			2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13	8	57.1	
6	1	9017479			2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9	8	57.1	
6	1	9017483			3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12	7	50.0	
6	1	9017469			2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13	6	42.9	
6	1	9017472			2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99	6	42.9	
6	1	9017480			2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13	4	28.6	

P曲線(赤色実線)が全国正答率の線(赤色点線)よりも高い位置にある問題=学級全体で正答率が低い問題=学級全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」  
 S曲線(青線)より左側にある誤答(黄色セル): 当該児童にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題  
 S曲線(青線)より右側にある誤答(オレンジセル): 当該児童が理解していない可能性が高い問題=当該児童に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

## 2 S-P表の構成について

1	2	4	1	1	2	4
3	1	1	1	1	2	1
1	1	4	1	1	3	6
1	2	4	1	4	2	4
1	1	4	1	2	4	1
3	1	4	1	4	4	4
3	1	4	1	1	2	4
1	1	4	1	1	3	4
3	1	4	1	1	3	5
1	1	4	1	1	3	6
0	2	2	99	1	3	4

【セルの中の数字】 解答類型（『0』は無回答）

### 3 S曲線に注目した表の見方

---

## S (Student) 曲線

- 「児童生徒一人ひとりの達成水準」を見ることができる
- 個人の苦手や弱点について、復習するポイントを分析することができる

⇒ 「個別最適な学び」の実現へ向けたヒント

### 3 S曲線に注目した表の見方

1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四
(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)
【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一部】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんに質問し、知っていたことの説明として適切なものを選択する	「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、実線囲みでどのように話するかを書く	「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを選択する	「老人」が未来の「ぼく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の実線囲みAに入る内容を書く	【山村さんの文章】の実線囲みBに入る内容として適切なものを選択する	【文章②】の点線囲みの部分を、どのよなことに気をつけて書いたのか、適切なものを選択する	【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章②】のよさを書く	【文章②】の中の実線部Aを、漢字を使って書き直す(ろくが)	【文章②】の中の実線部イを、漢字を使って書き直す(はんせい)	【文章②】の中の実線部ウを、漢字を使って書き直す(したしむ)	(一)から(二)に書き直した際、気を付けた内容として適切なものを選択する
88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3

解答類型(“0”は無解答を表す。)

2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7
2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10
2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12
4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99
2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13
2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9
3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12
2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13
2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99
2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13

### 3 S曲線に注目した表の見方

88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3

解答類型（“0”は無解答を表す。）

2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7
2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10
2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12
4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99
2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13
2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9
3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12
2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13
2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99
A 2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13

### 3 S曲線に注目した表の見方

88.6	87.5	82.2	78.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3

解答類型（“0”は無解答を表す。）

B

2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7
2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10
2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12
4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99
2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13
2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9
3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12
2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13
2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99
2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13



### 3 S曲線に注目した表の見方

88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3
解答類型（“0”は無解答を表す。）													
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7
2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10
2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12
4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99
2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13
2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9
3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12
2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13
2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99
2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13

「当該児童生徒にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題」  
 ⇒ 「うっかりミス」もしくは「特定の苦手課題」の可能性  
 ⇒ すぐに復習して克服することが必要

### 3 S曲線に注目した表の見方

88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3
解答類型（“0”は無解答を表す。）													
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7
2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10
2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12
4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99
2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13
2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9
3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12
2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13
2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99
2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13

### 3 S曲線に注目した表の見方

88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3

解答類型（“0”は無解答を表す。）

2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7	
2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10	
2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10	
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12	
4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99	
2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13	
2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9	
3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12	
2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13	
2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99	
<b>A</b>	2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13

### 3 S 曲線に注目した表の見方

88.6	87.5	82.2	78.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3

解答類型（“0”は無解答を表す。）

<b>B</b>	2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7
	2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10
	2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10
	2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12
	4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99
	2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13
	2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9
	3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12
	2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13
	2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99
	2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13

### 3 S 曲線に注目した表の見方

88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2
81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5	63.6	72.7	72.7	63.6	36.4	18.2	27.3
9	10	6	6	10	6	6	7	8	8	7	4	2	3
解答類型（“0”は無解答を表す。）													
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	1	2	4	7
2	3	4	1	1	99	3	1	1	1	1	2	1	10
2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10
2	3	4	1	1	1	1	2	4	1	4	2	4	12
4	3	3	1	1	1	1	1	4	1	2	4	1	99
2	3	3	1	1	1	3	1	4	1	4	4	4	13
2	1	4	99	1	0	3	1	4	1	1	2	4	9
3	3	1	2	1	99	1	1	4	1	1	3	4	12
2	3	4	1	1	1	3	3	2	2	4	3	5	13
2	3	3	3	99	99	1	1	4	2	1	3	6	99
2	3	1	99	1	0	0	2	2	99	1	3	4	13



オレンジ色セルは「当該児童が理解していない可能性が高い問題」  
 ⇒ 「重点的に指導すべきと考えられる問題」  
 ⇒ 「個別最適な学び」により丁寧な学習が必要

## 4 P曲線に注目した表の見方

---

### P (Problem) 曲線

- 「設問ごとに集団（学年あるいは学級）の正答率」を見ることができる
  - 全国と比較し、集団として克服すべき課題（設問）を分析することができる
- ⇒ 「授業改善」へつながるヒント

# 4 P曲線に注目した表の見方

問題番号	1一	1二	1三	1四	2一(1)	2一(2)	2二	2三	3一	3二	3三ア	3三イ	3三ウ	3四	
内容	(1)	(1)	A	A	C	C	C	C	B	B	(1)	(1)	(1)	(3)	
問題の概要	【話し合いの様子の一側】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	【話し合いの様子の一側】で、中村さんが質問し、知りたかったことの説明として	「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選択する	「ほく」の気持ちの説明として適切なものを選択する	「老人」が未来の「ほく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の表紙内容として適切なものを選択する	【山村さんの文章】の表紙内容として適切なものを選択する	【文章2】の点線囲み部分の約分を、どこに書き付けるか、適切なものを選択する	【伝え合いの様子】に、【文章2】のよさを書く	【文章2】の中の実線囲みAを、漢字を使って書く(はく郎)	【文章2】の中の実線囲みイを、漢字を使って書く(はんせ山)	【文章2】の中の実線囲みウを、漢字を使って書く(したしむ)	(一)から書き除いた内容を、(二)に付け加えて適切なものを選択する	
全国(公立)正答率	88.6	87.5	82.2	76.4	75.4	75.0	73.3	72.7	72.5	64.8	64.5	63.8	50.8	42.2	
正答人数の割合	81.8	90.9	54.5	54.5	90.9	54.5	54.5					36.4	18.2	27.3	
	9	10	6	6	10	6	6					4	2	3	
学年	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
組	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
個人番号	9017470	9017481	9017482	9017476	9017466	9017475	9017473	9017483	9017469	9017472	9017480				
入欄	2	3	3	2	3	1	1	1	1	1	1	2	4	7	
付記欄															
解答類型("O"は無)	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
正答数	2	3	4	2	1	1	1	1	4	1	1	3	6	10	
正答率															

**全国の正答率が高い順に左から並んでいる**  
**正答率高い(易しい) → → → → → → → → → → 正答率低い(難しい)**

**正答数が多い児童生徒の順に上から並んでいる**

**集団の正答率(数)が全国正答率より高い設問**

**集団の正答率(数)が全国正答率より低い設問**

P曲線(赤色点線)よりも高い位置にある問題: 学級全体で正答率が低い問題=学級全体として、「重点的に指導すべきと考えられる問題」  
 青線(青線)より右側にある誤答: 当該児童にとって正答が比較的容易だったと考えられる問題  
 青線(青線)より右側にある誤答: 当該児童が理解していない可能性が高い問題=当該児童に対し、「重点的に指導すべきと考えられる問題」

————— P曲線: 集団の正答数を上からマスを数えたところに区切り線を引き結んだもの  
 - - - - - 全国の正答率を表示

全国学力・学習状況調査の活用に係る動画

# 調査結果データの見方について 2 S-P表編



千葉県総合教育センター